

# 謹んで新年のお慶びを申し上げます



奥尻町長  
新村 卓実

## 新年あけまして おめでとうございます

令和8年の幕開けを町民の皆さまとともに、健やかに迎えられますことを心よりお喜び申し上げます。

町民の皆様には、平素から町政全般の推進に格別なるご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、日本全土で線状降水帯による豪雨災害などが頻発しました。檜山管内では、8月の豪雨による国道227号線の中山峠と本町においても、道道が通行止めとなり、町民の皆さまには、復旧までの間、ご迷惑をおかけしたことから、一日も早く道道奥尻島線の長浜区間の開通を目指し、北海道へ要望してまいります。

また、昨年は、国政において、ガラスの天井を破り憲政史上初めての女性であります高市内閣総理大臣が誕生したところであり、高市総理には、物価高騰対策やガソリ

ン減税など国民の負担軽減の政策を実施しているところでありますが、一日も早く国民に景気回復の果実を実感させて頂きたいと思っております。

さて、私は昨年2月の町長選挙において、町民皆様の温かいご支援を受けて、5期目の町政を担わせて頂くことになりました。町民の皆様には、再度私に奥尻町の舵取りを任せ頂いたことに感謝を申し上げますとともに、体力の続く限り精一杯頑張っておりますので、今後もご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

奥尻町が将来にわたって持続可能な町として歩み続けていくため、昨年より、株式会社Joinとともに、旧役場跡地におけるホテル建設を進めています。ホテル規模は、地上7階建てで、部屋数は130室を予定しており、一階には、温浴施設やレストランを設置する予定であります。現在は、建設場所の整地が行われているところであります。

ホテル建設は、疲弊している本町経済において、観光客などの関係人口を増やす地域経済活性化の「起爆剤」となり、フェリーや航空機の交通手段にも好影響を与えると確信しておりますので、国の補助制度などを活用し、建設に向かって邁進してまいります。

また、昨年のホットな話題として、2022年にヤクルトスワローズより4位指名を受けました本町出身の坂本拓己選手が昨年10月一軍に昇格し、一イニングを無得点に抑えた事であり、坂本選手には、今年一年ケガなくシーズンを乗り越え、一軍に定着することを願っております。

次に、本町での貴重な出土品となっている「勾玉」についてであります。昨年は、なぜ奥尻町からこのような貴重な出土品が発掘されたかを探るために、「勾玉と奥尻島」と題しまして、シンポジウムが開催されたところであります。

シンポジウムでは、古墳調査の専門家らが講演や報告を行い、「勾玉の持ち主は誰か」の議論の中では、「非常に貴重な遺跡」であることから、「青苗遺跡の国指定史跡を目指してはどうか」との専門家からの意見もあり、教育委員会と相談しながら、指定を目指して頑張りたいと思っております。

次に、今年の町政についてであります。

最初に、昨年入札不調になりました国保病院の耐震補強工事について、新年度において、再度予算を措置して実施する予定であります。耐震補強工事を実施することにより、

副町長	田中 敦詞
総務課長	長
財務課長	安藤 寛
会計管理者	安藤 寛
地域政策課長	満島 章
ゼロカーボン推進課長	杉山 静治
住民課長	山崎 和範
くらし安心課長	工藤 謙
建設水道課長	小柳 透
産業振興課長	横田 稔
整備交通課長	櫻花 幸久
発電課長	中村 歩
空港管理事務所長	青苗 支所長
他職員	深瀬 洋治 同



# 奥尻消防署通信 消防水利の除雪について

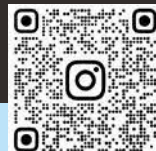
住民の皆様には、日頃より自宅付近の消火栓や防火水槽の除草や除雪にご協力いただき、心より感謝申し上げます。奥尻消防署では、冬期間には計画的に消火栓や防火水槽の除雪を行いますが、大雪などで作業が遅れる場合があります。消火栓や防火水槽は火災時に重要な水源となりますので、消防水利への排雪や車両の駐停車をしない等、今後ともご協力を宜しくお願いいたします。

また、消火栓や防火水槽の定期的な調査や整備は行っておりますが、もしも不備や標識が倒れているなどを発見した際は危険ですので、触らずに奥尻消防署（電話：2-2047）までご連絡下さいますようお願いいたします。

## Instagramで奥尻消防署の活動を配信中！

ぜひフォローしてください！！

@HIYAMA.OKUSHIRIFD



## 税を考える週間表彰が各学校で行われました！

江差税務署では、今年も税を考える週間(11月11日～17日)の一環として、税に関する書道展を海洋研修センターにおいて開催し、また「小学生の税の書道」、「税に関する高校生の作文」の表彰状等の授与を各校で行いました。



## 芸術が集う！奥尻町総合文化祭

奥尻町文化協会主催の「奥尻町総合文化祭」が11月に開催されました。

11月2日と3日の2日間行われた作品展示の部では、手芸やパッチワーク、トールペイント、陶芸の他、たくさんの力作が展示されました。また、押し花の葉づくりの体験コーナー、毎年のお茶席でにぎわいました。

11月16日に行われた芸能発表の部では、バンド演奏や吹奏楽演奏、舞踊、オペラ等が披露され、歓声や拍手で盛り上がりました。



広告

## 奥尻なべつるスタンプ会

## イベント情報

奥尻なべつるスタンプ会では、下記の日程でイベントを開催します。

### 現金つかみ取り



- 実施月日：青苗地区：令和8年1月17日（土）午前10時～午後2時  
奥尻地区：令和8年1月18日（日）午前10時～午後2時
- 実施場所：青苗地区：奥尻町総合研修センター（役場青苗支所）  
奥尻地区：奥尻町海洋研修センター 多目的ホール

※詳細については、各加盟店またはスタンプ会へお問い合わせ下さい **奥尻なべつるスタンプ会** TEL:01397-2-3030



介護予防教室

# お元気サロンを開催します!



北部地区・南部地区でそれぞれ月に1回開催しています。  
みんなで集まり、楽しくこころもカラダも元気にしていきましょう。



『体操』と

『レクリエーション』を行います



会場	開催日	時間
保健福祉センター	1月14日(水)	13:30～15:00
青苗支所	1月28日(水)	13:30～15:00

問い合わせ先 暮らし安心課包括支援係 2-3408

Sustainable island Okushiri Sustainable island Okushiri Sustainable island Okushiri

## 見つけた! まちのゼロカーボン



明けましておめでとうございます。  
今年も引き続き、ゼロカーボンに関連した発信をしていきます。  
今回は、グリス口についてのお知らせです。  
町では、低炭素型の小さな移動サービスとして福祉や観光に役立つモビリティ「グリーンスローモビリティ(通称グリス口)」を、令和7年10月に2台導入しました。  
このたび、町民の皆さまをはじめ、多くの方に親しみを持ってご利用いただけるよう、車体カラーの変更と愛称の募集を行います。  
導入された2台は今年度末までにオレンジ色とピンク色のラッピング加工が施され、順次島内を走行していく予定です。  
愛称募集の詳細については下記をご覧ください。皆様のご応募お待ちしております。

1. 応募対象 グリス口(定員7名)2台 車両カラー:オレンジ1台・ピンク1台
2. 応募内容 ①愛称 ②愛称に込めた思いや由来 ③お名前 ④ご連絡先  
※2台まとめて又は1台ずつのネーミングいずれも可。
3. 応募方法 右の応募フォーム二次元コードから、ご応募下さい。  
その他、はがきによる応募や担当窓口での応募も可能です。
4. 応募先 〒043-1498 北海道奥尻郡奥尻町字奥尻428-2  
奥尻町地域政策課 政策推進係 (TEL:01397-2-3402)
5. 応募締切 令和8年1月30日(金)まで
6. 選考方法 町において審査を行い、応募者の中から1名を選考します。  
採用された愛称は、町HP及び広報紙等で発表します。

応募フォーム  
二次元コード



愛称が採用された方への特典として、体験試乗の実施とグリス口グッズを進呈します。

### ※グリーンスローモビリティとは

時速20km未満で公道を走行出来る電気自動車を活用した移動サービスの総称です。令和7年度奥尻町コミュニティ創出と地域活力創造プロジェクト事業において実証運行を行い、従来の交通ネットワークを補完する「小さな乗って楽しい移動サービス」を目指しています。

### グリス口愛称募集中!!



【お問い合わせ先】ゼロカーボン推進課 ☎ 01397-2-3410

Sustainable island Okushiri Sustainable island Okushiri Sustainable island Okushiri

## 上野史朗氏が藍綬褒章を受章

日本政府から令和7年度「秋の褒章」の発令があり、保護司の上野史朗氏が「藍綬褒章（らんじゅほうしょう）」を受章されました。

藍綬褒章は保護司や民生・児童委員、調停委員といった国や地方公共団体から依頼されて行われる公共の事務に尽力した方に伝達されます。

上野氏は、平成11年4月、保護司に任命され、犯罪や非行をした人に対する保護観察や社会復帰の支援、「社会を明るくする運動」を通して犯罪予防の呼びかけを行っています。今までの活動を振り返り上野さんは「このような章をいただけるのはとてもありがたいこと。祭などのイベントで呼びかけをしていることから町内で保護司の活動が浸透してきている。これからも犯罪のない町であることを願っています。」と話していました。



## 故郷奥尻を語り合う 第2回北海道奥尻島人会が開催されました。

主に関東方面に在住の奥尻町出身者や島に縁がある方達で構成する北海道奥尻島人会（会長和田豊）の「第2回総会」が11月22日（土）に東京都のアルカディア市ヶ谷において、63名が参加して開催されました。

総会では、和田会長より「離れていても奥尻への思い、会を継続する事で奥尻島を応援したい」との挨拶があり、町からは田中副町長や水野議長から島の近況報告や話題が提供されました。

懇親会では、うに一夜漬などの海産物や奥尻ワインが当たるビンゴ大会や青苗の祭り囃子を全員で歌うなど大盛況の会となりました。

### 【北海道奥尻島人会からのお願い】

島人会では、関東及び各都道府県の奥尻島出身者や島に縁のある方並びにこの会の趣旨に賛同する新規会員を広く募集しております。

皆様のご親戚、ご友人どなたでも気軽に参加できますので、是非お声がけのご協力をお願い申し上げます。ご入会をご希望または関心がある方がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

問い合わせ 奥尻町地域政策課政策推進係(北海道奥尻島人会事務局) TEL01397-2-3402(直通)



## 島おや交流会を開催しました。

12月7日に奥尻高校の島留学生18名と島おや18名で島おや交流会を開催しました。このイベントは毎年開催しており、今年は講師をお招きし、ピザづくりを行いました。この他にも親睦を深めるためレクリエーションなどを行い、参加者の楽しそうな姿が印象的でした。

教育委員会では、島留学生をサポートしていただける「島おや」を募集しておりますので、ご興味がある方は、教育委員会学校教育係（2-3890）まで、ご連絡ください。

